

dwango



ニコニコ町会議

第3回将棋 電王戦

第18期

中間株主通信

2013.10.1~2014.3.31
証券コード:3715(東証一部)

Performance Reporting

業績のご報告

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年度第2四半期決算についてご報告申し上げます。

主力のポータル事業においては、生放送番組で5人の現役プロ棋士と5つの最強コンピュータ将棋ソフトが闘う、将棋戦「第3回将棋電王戦」を配信し、延べ視聴者数の合計は213万人となり人気を博しました。その他にも、「第1回囲碁電王戦」や「東京都知事選 候補者ネット討論」「センター試験関連番組」などニコニコ生放送ならではの様々な番組を放送しました。

これらの取り組みにより、平成26年3月末には登録会員数3,936万人、様々な特典が受けられる有料の「プレミアム会員」は223万人となりました。

収益面では、「プレミアム会員」が順調に増加しており売上に貢献しています。

モバイル事業においては、スマートフォン向けでは、高音質楽曲配信サービス「dwango.jp」に、人気グループや人気アーティストの最新シングルの特典先行配信だけでなく、niconicoの人気ボカロ楽曲などを拡充し、サービスの拡充に取り組みました。しかしながら、従来の携帯電話端末向けの会員が、スマートフォンへ移行の影響を受け、会員数が減少しました。

ゲーム事業においては、据置型や携帯型ゲーム機の家庭用ゲーム市場は厳しい状況が続いていますが、平成25年12月に発売した自社パッケージソフト「進撃の巨人～人類最後の翼～」が引き続き好調に推移しました。

ライブ事業においては、「ニコニコ町会議in SNOW MIKU2014～北海道・新千歳空港～」や「ニコニコ町会議 in 沖縄国際映画祭」を開催しました。ライブハウス「ニコファーレ」では、「電王戦」の大盤解説会場やその他niconico関連のイベントやコンサートなどを開催し他、各種イベント向けにホールの貸出なども行いました。

以上の結果、第2四半期連結累計期間の業績は、売上高204億36百万円(前年同期比17.6%増)、営業利益20億23百万円(前年同期比40.7%増)、経常利益20億97百万円(前年同期比44.6%増)、四半期純利益は18億85百万円(前年同期比30.6%増)となりました。

代表取締役社長
The President

荒木 隆司
Takashi Araki



●4月26日、27日「ニコニコ超会議3」を開催

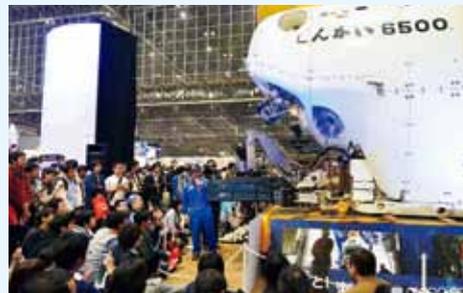
ニコニコ超会議は、「ニコニコのすべて(だいたい)を地上で再現する」をコンセプトに、2012年に初開催。2013年4月末に開催した「ニコニコ超会議2」では、会場来場者数10万3,561人、ネット来場者数509万4,944人を記録しました。そして、今回の「ニコニコ超会議3」でも、参加するユーザーが「全員主役」となり、リアルとネットが融合した様々な企画を展開し、会場来場者数12万4,966人、ネット来場者数759万5,978人を記録しました。今回は、新たに「大相撲超会議場所」が開催され横綱をはじめ総勢250名が参加した他、超宇宙ブースではJAXA協力のもと、実際に宇宙に打ち上げられたロケットの先端部分に付属していたフェアリング部分(約5m)や有人宇宙船「ソユーズ」が展示されました。



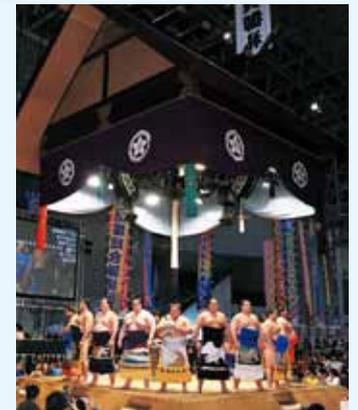
会場内の様子



会場外の様子



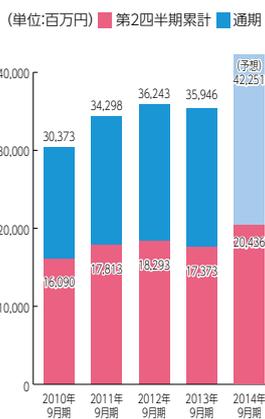
超深海ブース・しんかい6500 supported by au



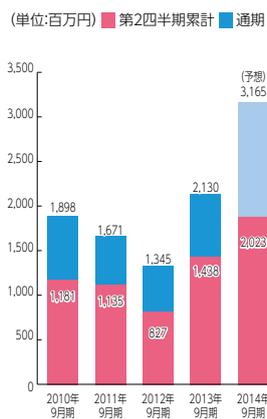
大相撲 超会議場所 supported by RECRUIT

Financial Highlights

連結売上高



連結営業利益



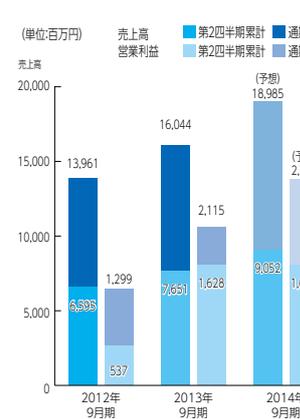
連結当期純利益



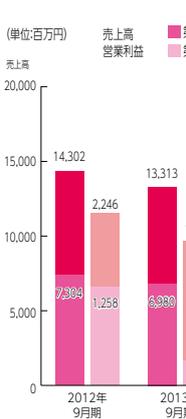
Segment Review

売上高及び営業利益

ポータル事業



モバイル事業



●「第3回将棋電王戦」を開催

5人の現役プロ棋士と5つの最強コンピュータ将棋ソフトが闘う、将棋戦「第3回将棋電王戦」を開催。ニコニコ生放送で中継し、第5局のニコニコ生放送の延べ視聴者数は、ニコニコの将棋番組史上最高の71万3,147人を記録。第1局から第5局の延べ視聴者数の合計は213万4,258人となり、昨年の200万3,753人を上回りました。

これまでのプロ棋士とコンピュータソフトの対局では、ソフトが指示した手を人間が代わりに指していましたが、今回は、将棋業界では初となるロボットアームを全対局に採用し、人間とコンピュータの対局をより分かりやすく可視化することができました。今後も将棋電王戦が日本の伝統と最先端技術が融合した新たな一大イベントとして提供していきたいと考えています。

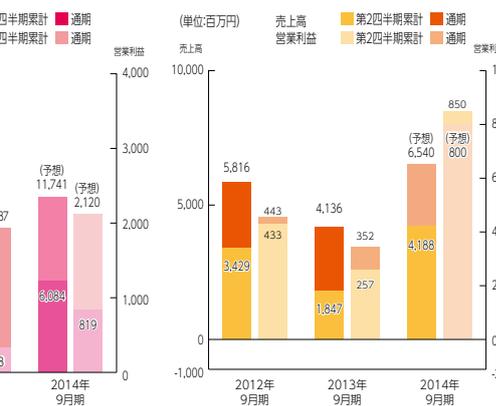


電王手くん

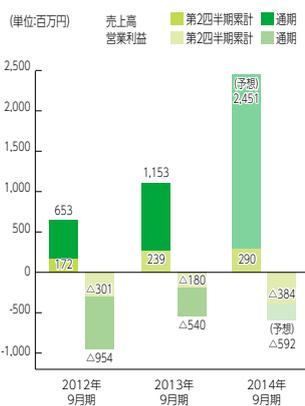
第3回将棋電王戦 対戦結果

対局	対戦相手	結果	開催場所	開発者
第1局 3月15日(土)9:30開始	菅井竜也 五段	負	有明コロシアム	竹内章
第2局 3月22日(土)9:30開始	佐藤紳哉 六段	負	両国国技館	やねうらお
第3局 3月29日(土)9:30開始	豊島将之 七段	勝	あべのハルカス	山下宏
第4局 4月5日(土)9:30開始	森下卓 九段	負	小田原城	丸貴則
第5局 4月12日(土)9:30開始	屋敷伸之 九段	負	将棋会館	山本一成、下山晃

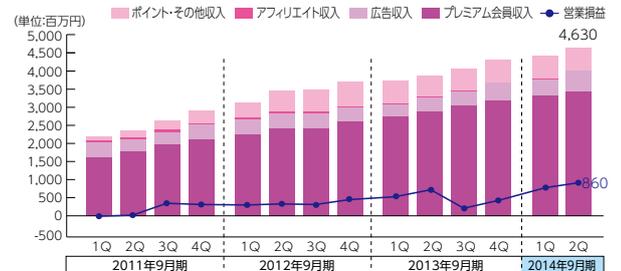
■ゲーム事業



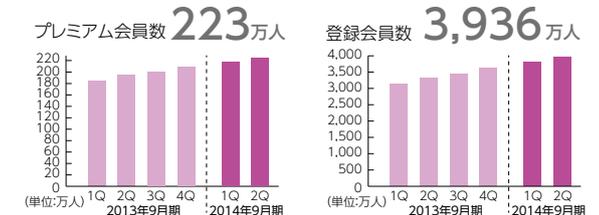
■ライブ事業



■『niconico』の業績推移 売上高及び営業損益推移



■『niconico』の会員数推移



Financial Statements

連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間 2014年3月31日現在	前期 2013年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	20,724	18,297
固定資産	10,862	10,556
資産合計	31,586	28,853
(負債の部)		
流動負債	8,053	7,367
固定負債	1,514	750
負債合計	9,567	8,117
(純資産の部)		
株主資本	21,412	20,078
その他の包括利益累計額	500	606
少数株主持分	106	51
純資産合計	22,019	20,736
負債純資産合計	31,586	28,853

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間 (皇 2013年 10月 1日 皇 2014年 3月31日)	前第2四半期 連結会計期間 (皇 2012年 10月 1日 皇 2013年 3月31日)
売上高	20,436	17,373
売上原価	10,921	9,193
売上総利益	9,515	8,180
販売費及び一般管理費	7,492	6,742
営業利益	2,023	1,438
営業外収益	101	53
営業外費用	26	41
経常利益	2,097	1,450
特別利益	411	4
特別損失	0	5
四半期純利益	1,885	1,443

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間 (皇 2013年 10月 1日 皇 2014年 3月31日)	前第2四半期 連結会計期間 (皇 2012年 10月 1日 皇 2013年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,214	2,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	△859	△837
財務活動によるキャッシュ・フロー	482	△200
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,837	994
現金及び現金同等物の期首残高	8,692	6,159
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,530	7,154

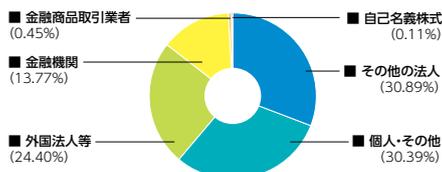
Stock Information

株主の状況

株式の状況 (2014年3月31日現在)

発行可能株式総数	105,600,000株
発行済株式総数	40,810,400株
株主数	8,283人

所有者別株式数比率



大株主の状況 (2014年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
川上 豊生	6,062	14.85
株式会社KADOKAWA	4,992	12.23
ゴールドマンサックスインターナショナル	3,626	8.88
エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社	2,467	6.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,239	5.48
日本テレビ放送網株式会社	2,040	4.99
日本電信電話株式会社	2,040	4.99
MSCO CUSTOMER SECURITIES	1,929	4.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,741	4.26
横澤 大輔	1,026	2.51

株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
定時株主総会	毎年12月
期末配当基準日	9月30日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行う 公告掲載 URL http://info.dwango.co.jp/ir/ ※なお、やむを得ない事由により電子公告によることのできない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記の【特別口座について】をご確認ください。	
【特別口座について】 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三菱UFJ信託銀行株式会社にて口座(特別口座といいますが)を開通しております。上記の株主名簿管理人とはご照会先および住所変更等のお届出先が異なりますのでご注意ください。	
特別口座に関するご照会先	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-232-711(フリーダイヤル)

会社概要 (2014年3月31日現在)

設立年月日	1997年8月6日
資本金	106億1,630万円
従業員数	単体 438名 連結 1,075名
事業内容	次世代ネットワークエンタテインメントを対象としたコンテンツ及びシステムの企画、開発、運用、サポート、コンサルティング
役員	代表取締役会長 川上 豊生 代表取締役社長 荒木 隆司 取締役 小林 宏 取締役 夏野 剛 取締役 麻生 巖 取締役 佐藤 辰男 取締役 星野 康二 監査役 小池 哲 監査役 中田 一男 監査役 鈴木 祐一 監査役 玉木 昭宏
子会社	株式会社ドワンゴコンテンツ 株式会社ドワンゴモバイル 株式会社スパイク・チュンソフト 株式会社ニワンゴ 株式会社キテラス 株式会社ドワンゴ・ユーザーエンタテインメント 株式会社MAGES.
関連会社	株式会社スマイルエッジ

dwango

〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー
E-mail: ir@dwango.co.jp

